



牛川っ子だより

牛川小学校
学校通信
NO.4
2021.7.20

七夕かざりに願いを・・・コロナが収束しますように！



今年も、正太寺の住職・大河戸さんのご厚意で図書室に七夕の笹が用意されました。図書ボラ「ましろの会」の方が準備してくださった短冊に、全校児童が願い事を書いて結びつけました。昨年度同様に、「コロナがはやくなくなりますように」とか、「家族で旅行に行けますように」など、コロナ関連の願いが多く書かれていました。私も、「修学旅行、野外活動、運動会、みんな予定通りできますように」とお願いを書いて結びました。

明日21日より夏休みに入りますが、今後のコロナの感染状況は誰にもわかりません。今のところ、修学旅行も野外活動も実施する方向で計画をたてており、9月3日には5・6年生保護者対象に説明会を行う予定です。今後、夏休み中に状況が変わり、変更等が生じた場合には、メール等でお知らせしますのでご承知おきください。

まん延防止等重点措置は7月11日をもって解除されましたが、愛知県独自の厳重警戒措置が継続中です。油断すれば感染の再拡大が起こり得ます。夏休み中も、手洗い、消毒、換気、ソーシャルディスタンスなど、基本的な感染防止対策に引き続きご協力ください。

雷雨・暴風雨・・・対策について

登下校時の悪天候に悩まされる今日この頃、保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。主に雨雲レーダーを頼りに登下校時刻変更の判断をしていますが、保護者の皆様がお仕事で家を出られる前、また、遠くから通う児童が家を出る前に余裕をもってメール配信を行うためには、6時半には決断をしなくてはなりません。メール配信をした後に、雨雲レーダーの様子が変わることもあり、判断の難しさを痛感しています。朝、夕、天候が非常に悪くなりそうなどとき、落雷の心配が大きい時には、配信メールをご確認ください。配信メールが届いていなくても危険を感じると思われる場合には、登校を見合わせて天候が落ち着いてから保護者の方が学校に送ってくださってもかまいません。遅刻扱いには致しませんので、安全第一でご判断ください。その際、必ず通学班の中で連絡を取り合い、学校に電話でご一報ください。

学校の貸し出し用傘には限りがあります。天気予報をご覧になって、雨が降りそうな日は傘を持たせていただけるとありがたいです。また、夏休み中、子どもだけで遊びに出かけるときにも急な天候の変化に対応できるように、各ご家庭で対応策を考えて子どもさんにお伝えください。4年生の飼育当番も、急な雷雨や熱中症等の心配がありますので、実施を取りやめました。職員でウサギの世話をします。ご承知おきください。

地震への備え・・・防災頭巾について

防災頭巾のご購入、および手づくりでのご準備、ありがとうございます。注文されたご家庭につきましては、業者から届き次第お子さんにお渡しして家に持ち帰りますので、9月6日(月)までに記名をしてから学校に持ってくるようにしてください。1～5年生で注文されなかったご家庭は、同じく9月6日(月)までに手づくり等の背もたれ式防災頭巾に記名をして持たせてください。6年生につきましては、ご家庭判断とさせていただきますので、ご家庭にある代用品を持たせていただいてもかまいませんし、これまでのように赤白帽子と教科書等で頭を保護するようにならなくてもかまいません。6年生で防災頭巾を購入された方は、記名をして持たせてください。いろいろご面倒をおかけしますが、子どもたちの安全を考えての対策の一つとしてご理解いただくとありがたいです。よろしくお願いたします。

資源回収 ご協力ありがとうございました

6月26日（土）、資源回収にご協力いただき、ありがとうございました。暑い中、マスク着用で作業をしていただき、本当にお疲れさまでした。

7月6日（火）のテレビ朝会で、計画運営委員の子が全校児童に次のように呼びかけていました。「みなさん、学校にアルミ缶を持って来てください。資源回収の収益で、一輪車や竹馬が買ってもらえます。アルミ缶が一番単価が高いので、ぜひ学校にアルミ缶を持ってきてください。」と。放送終了後、「今、話したことは誰が考えたの?」と尋ねました。「私たち運営委員です。この前配付された【資源回収の結果のお知らせ】を見たら、アルミ缶の値段が一番高かったので、みんなに呼びかけようと思ったのです。」計画運営委員の鋭い気づきと行動力に感心しました。

そして、個人懇談期間中に、アルミ缶を持ってきて体育館前の回収かごに入れてくださる保護者の方の姿を何回か見かけました。計画運営委員会パワーの成果でしょうか。アルミ缶回収の輪、挨拶の輪・・・いろいろな輪が、校区に広がっていくといいなと思います。



ボランティアさん ありがとうございます

毎朝、または、決まった曜日に危険箇所を立てくださる子ども見守り隊Aのボランティアさんが、現在9名に増えました。区画整理で新しい抜け道ができたことなどの理由で、校区の通学路は危険箇所がいっぱいです。登校時間は特に交通量が多く、黄色いベストの見守り隊さんの存在がとても大きく感じられます。牛川っ子のために、本当にありがとうございます。

また、7月に3回、「ましろの会」（図書ボランティア）による読み聞かせもありました。担任以外の方に読んでいただけるこの時間は、子どもにとって特別な時間。子どもたちは、目を輝かせて絵本の世界にとっぷりつかっているようでした。ましろの会のボランティアさんの中には、読み聞かせ以外に環境整備や本の修理などをしてくださる方もいらっしゃいます。いつもありがとうございます。

このほかに、5年生の米作り体験を指導してくださる「水土里うしかわの会」の方にも、ボランティアとしてお世話になっています。5年生が、田植えや稲刈りの体験ができるのは、「水土里うしかわの会」の方のおかげです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。

まだまだ学習等でお世話になっているボランティアさんがいらっしゃいます。牛川っ子は、校区の皆様を支えられて成長しています。



ましろの会



子ども見守り隊



水土里うしかわの会

オンライン学級出校日にチャレンジ!

7月になってから、各学級で「オンライン朝の会」にチャレンジしてみました。職員室にいる担任と教室にいる児童とのやりとりです。今度は、夏休みの出校日（8月5日）にタブレット端末と充電器を持ち帰り、8月26日に「オンライン学級出校日」を試みます。この「オンライン学級出校日」の中では、大切な連絡はありませんので、もしうまく見ることができなくても大丈夫です。オンライン授業の練習だと思っていただければよいかなと思います。各ご家庭でご準備をお願いします。

さあ、明日から夏休みです。感染予防、熱中症予防などを講じながら、各ご家族で工夫をして、楽しい夏休みをお送りください。ひとまわり成長した牛川っ子に9月1日に会えることを楽しみにしています。